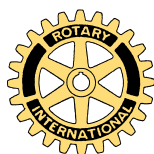


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町 3 の 26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566) 22-2111
FAX (0566) 25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 鈴木 豊
幹事 小川 耕示
会報委員長 丹羽 克誌

2013 ~ 2014年度 国際ロータリー ロンD. バートン 会長テーマ

Engage Rotary Change Lives ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2816回例会プログラム

[当年度 = 8 回目; 当月 = 1 週目]

2013年(平成25年) 9月2日(月)

1. 例会……………〈司会: プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘 …… 〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
10. 幹事報告
11. 出席報告
12. 委員会報告
13. ニコニコボックス報告
14. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(9/9) ……
クラブフォーラム (青少年奉仕委員会)
卓話 「危機管理について(その必要性)」
講師 地区危機管理委員会
委員 黒田 勝基 様 (高浜 RC)
(紹介者 津田 鎮輔 会員)
(9/16) ……休 会 (法定休日)
- 13:00 15. 本日のプログラム
卓話 「ビオトープと亀城小学校の現状」
講師 刈谷市立亀城小学校
校長 山田 基 様
(紹介者 酒部 正博 会員)
16. 謝 辞
17. 点 鐘 …… 〈会長〉
18. 閉会宣言
13:30 19. 散 会

出席

会員総数 98名 出席免除 29名
出席義務者+免除者の内例会出席者 93名
欠 席 4名 出席率 95.70%
前々回 (8/19) の修正出席率 100%

会長報告

- 1) 8月26日、月曜日、暴力追放刈谷市民会議総会に参加してまいりました。

幹事報告

- 1) 9月のロータリーレートは先月と同じ1ドル100円です。
2) 名古屋和合ロータリークラブ主催の『ワールドフード+ふれ愛フェスタ』のチケット購入依頼が来ております。事務局にて取りまとめているのでご協力をお願いします。

会長あいさつ

徳義は本なり、財は末なり

鈴木 豊



千葉県野田市といえば、醸造の町です。その醸造産業をリードするのが、キッコマンです。

同社は大正6年に、野田醸造(高梨家)、ヤマサ醤油(茂木家)など8社が大同合併し、キッコマン醤油として歩み出しました。その中心となった高梨家の家訓に「徳義は本なり、財は末なり、本末を忘るる勿れ」というものがあります。「道徳上の義務を遂行することが我々の本分であって、財産は末節の些事にすぎない。この本来の関係を忘れてはならない」と。道徳的であること、社会に貢献することを事業の根本的な価値観としていることを意味しています。

近年、企業の社会的責任(CSR)が叫ばれています

が、キッコーマンは江戸時代からそれを実践してきました。また、キッコーマンにとどまらず、江戸時代から続く多くの商家・財閥に共通しています。逆に言えば、社会的責任を最優先した企業が今日まで生き残っているとと言えます。高梨家は度重なる大飢饉の際、自宅の蔵を開いて多くの難民の命を救ったとされています。そして、後に編纂された一族の条文には「私費を省きて之を公共事業に捐出せよ」（プライベートな支出を抑え、浮いた分は社会に役立つ事業に使いなさい）とあり、現在でも社会貢献事業や社員が参加する清掃活動、ボランティア活動が行われているそうです。

もちろん、愛知県を代表するトヨタ自動車をはじめ、各大手企業は独自の視点で地域貢献活動やボランティア活動を行い、私たちはロータリークラブを通じて数々の社会貢献を行っています、企業の理念として全面的に打ち出し、実践している企業は多くありません。

私自身、堂々と「徳義は本なり、財は末なり」と言える企業にしたいと日夜奮闘中です。

傘寿のお祝い



平野 和一 会員

喜寿のお祝い



羽田 育哉 会員

お 祝 い

9月の会員の誕生日…鈴木孝平、黒田義之、市川裕士、平野和一、羽田育哉、石原鈞、中村美智雄、神谷龍司、前田孝司、小澤陽一、鈴木豊、出口達也、豊田貴久、山本伸治、吉岡秀記、都築浩介会員。

配偶者の誕生日…石原章代（鈞）、黒田悠子（義之）、廣根典子（実）、深谷慶子（稔彦）、今村典子（順）、横山知子（宜幸）、兵藤千香（文男）、山本直美（伸治）、鬼頭かおり（一浩）様。

9月度結婚記念日…加藤繁則、伊藤節夫、小澤陽一、黒田義之、山下雅則、内藤昇会員。

9月度入会記念日…鈴木孝平、杉浦芳一、加藤哲也、深谷稔彦、野村紀代彦、権田銀弘会員。

卓 話

ビオトープと亀城小学校の現状

刈谷市立亀城小学校

校長 山田 基 様



只今ご紹介頂きました亀城小学校校長の山田基と申します。今回こうした機会を頂きありがとうございます。

また、ビオトープの改修に当たり、皆様方に多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。

『かつては、亀城小学校にも池があって、亀がいた』という声を地域の方から聴きます。昭和48年、100周年事業の年、新校舎建設により観察池は取り壊されてしまいました。

しばらく観察池は無かったわけですが、平成14年、環境教育でビオトープ作りが全国的に話題となったこともあり、6年生が総合的な学習の時間を使って手作りによるビオトープを作ることができました。しかし、葦や雑草の繁殖が激しく、また水漏れもあって、当初の思いとはかけ離れた物になってしまいました。

そこで、平成21年に親父の会を中心に、改修工事をしましたが、簡易的な手当であったこともあり、ビオトープの機能が十分発揮されないうちに、痛みがすすみました。

私が平成24年4月に赴任して、亀城の坂を歩いてきますと、最初に目にはいった光景が荒れ果てたビオトープでした。伝統校として、来客を迎えるにしても、学習環境としても何とかしたいという思いが募りました。

そこで、ビオトープ協会の方をお招きして学習会を開き、ビオトープを水辺と捉えるだけでなく、亀城の森もビオトープとしてのすばらしい可能性をもっていることを指摘されました。現在あるビオトープを改修して地域の自然の1つとしての位置づけで捉え直してはどうかと提案されました。また、子どもたちが積極的に関わることができればと、もう一度ビオトープ作りにチャレンジしてみようという思いになりました。同時に本校が創立140年を迎えるので、1つの記念事業にと、今回の計画

が始まりました。

そこで、次の3つの観点で設計・改修を進めて参りました。

①学習に役立つビオトープについては、理科と生活科、総合的な学習の時間のカリキュラムを中心にビオトープを位置づける。

②管理のしやすいビオトープについては、ビオトープクラブを作り、月1回1時間の授業時間を設定することで、子どもたちで定期的に掃除や手入れができるように、子どもたちの手による管理運営を位置づけていきます。

水漏れの原因は、昔用務員室があり、井戸があった場所と重なっていること、30年前の観察池のコンクリートにひび割れが入っていたことがあとで分かってきました。そこで水漏れ対策として、コンクリートをうち、シートを貼りました。

③地域の環境とネットワークで結ばれたビオトープ（亀城の森も含め）については、ビオトープ協会の指導を受けて、亀城公園や境川河川敷など豊かな自然の中の1つとして本校のビオトープ（池）と亀城の森を位置づけ、ネットワークの働きを意識した施設として守っていきたいと考えています。今後地域のボランティアまたは親父の会の協力で管理ができるようにして行きたいと考えています。

現在、ビオトープコンクールに応募し、1次審査を通過、10月中旬には現地審査を受けます。入賞はともかく、そこでの指導を生かして、充実したビオトープ作りに取り組み、数年後には大きな賞を取れるようがんばっていきたいと考えています。

